

園だより

おおきな樹で大切にしていること

～手先・製作～



みなさんは「手先・製作」と聞いてどんなことを想像するでしょうか？

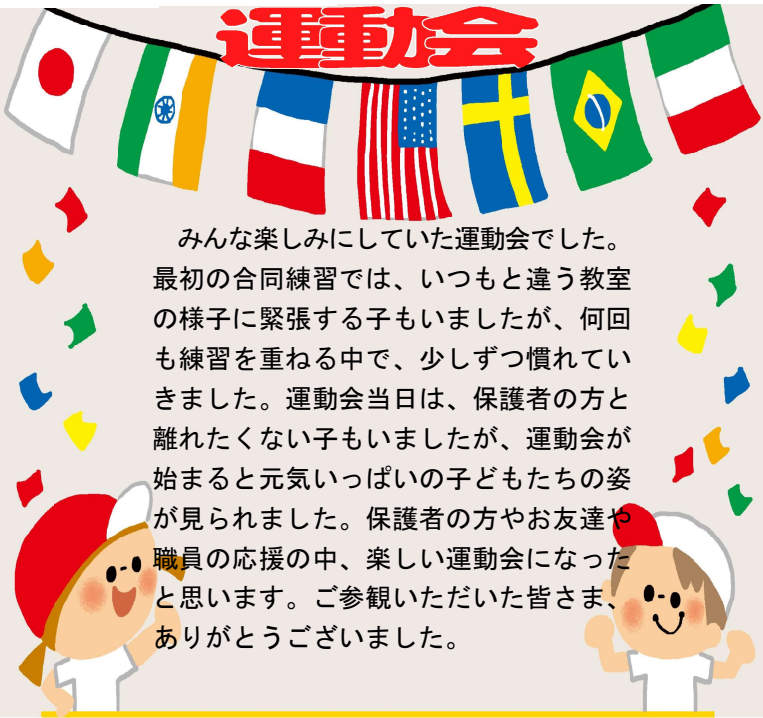
手先を使うことや製作活動は、子どもたちの発達において非常に重要な役割を果たします。

例えば、靴を履いたりリュックのファスナーの開閉をしたりと日常生活の中で手先を使うことで、指の動きや力加減を学び、日常生活に必要な基本的な動作を身に付けることに繋がります。製作活動では、クレヨンや絵の具を使って自由に絵を描くことで色彩感覚や表現力を養うことができます。紙やセロファン、粘土などの素材を使い製作を行うことで、手先の器用さを育てることができます。

手先の発達には段階があり、お子さん一人一人の成長によってその時に必要な経験と課題が異なります。3歳になったからハサミを使える、5歳になったらお箸を使えるようになるのではなく、まずは触れたものを握る、2～3個の積み木を積む…などの発達段階を経て手先が育っていきます。そのため、おおきな樹ではお子さん一人一人の発達段階に合わせて課題や目標を設定しています。製作のシール貼りでは、まずは大人の手添えから始まり、次にシールを剥がしやすいように端を折ったものを提供する、シールの大きさをお子さんに合わせて変えるなど、お子さんが無理なく「できた！」という達成感や成功体験を積み重ねて行けるように支援しています。

ご自宅でもお子さんの発達段階に合わせた型はめ、パズル、粘土遊び、折り紙など興味のある遊びをぜひ取り入れてみて下さい。また、お菓子の袋を開けたりペットボトルの蓋の開閉をしたり、日常生活の中で手先を使う機会を意識して作ってみてもいいかもしれませんね。できた時はたくさん褒めてあげて下さい。

運動会



みんな楽しみにしていた運動会でした。最初の合同練習では、いつもと違う教室の様子に緊張する子もいましたが、何回も練習を重ねる中で、少しずつ慣れていきました。運動会当日は、保護者の方と離れたくない子もいましたが、運動会が始まると元気いっぱいの子もたちの姿が見られました。保護者の方やお友達や職員の応援の中、楽しい運動会になったと思います。ご参観いただいた皆さま、ありがとうございました。

にじくみ



ケーキが登場すると、火を消したくて待ちきれない誕生日さん。お祝い後に火を吹き消しました。その後は借り物競争を行い、なじみのあるものから「〇〇せんせいのなふだ」と難しくなると、助け合う姿が素敵でした。

11月の予定

- 6日(水) バス遠足(つき)
- 7日(木) バス遠足(ほし)
- 8日(金) バス遠足(にじ)
- 11日(月) 避難訓練
- 13日(水) 身体計測(にじ)
- 14日(木) 身体計測(つき)
- 15日(金) 身体計測(ほし)
- 25日(月) 保育参観・親子レク
- 29日(金) 引き取り訓練(帰りバス送迎なし)



職員研修

9月の研修は【身体拘束について】行いました。『神奈川県障がい者虐待防止啓発研修(講師 又村あおい氏)』の動画を視聴しました。動画では、虐待の原因や背景、虐待を見逃さないためにどうすればよいのかなどを学びました。動画視聴の後は、グループに分かれて「自分が思う不適切な支援」とは何かを話し合いました。みんなで話し合う事で、日々の支援で不安に思う事について、他の職員の話聞くことで新しい気づきを発見する事が出来ました。定期的に虐待防止の研修を行い、これからも適切な支援を継続していきます。

11月の流し

きのこ♪やきいもグーチーパー



おしらせ

〇少しずつ涼しくなってきましたが、身体を動かして遊ぶと、まだ汗ばむこともあります。着替え袋の中は調整しやすい衣類をご用意ください。

〇11月はバス遠足に行きます。当日はけが防止のため、フードや紐、装飾の付いている服は避けて動きやすい服装で登園してください。

